

# ユーアイ精機株式会社

近年は若手社員の採用が進み、社員教育が課題になっている。社員教育に関して、属人的な方法だけでなく、デジタル技術を活用した方法を検討している。

## ユーアイ精機株式会社 概要・実証計画【1/2】

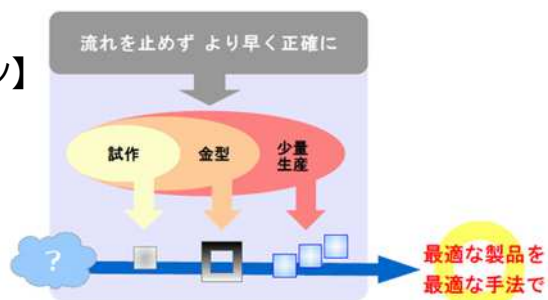
### 企業概要

企業名	ユーアイ精機株式会社 <b>ユーアイ精機株式会社</b>
所在地	愛知県尾張旭市
代表	水野 一路
資本金	1,000万円
従業員数	12人程度
事業内容	自動車向プレス試作品製作や少量品、プレス量産用金型製造などを主力事業とする製造業

- 基盤技術は創業当初から続く「試作事業」によって培われており、「製品の使われ方」を考える『技術者の心』を磨き育てること大事にしています。
- “未来へ続くユーアイ精機”ビジョンへ近づくべく日々模索しています。

*You & I* 貴方 & 私 あなた（友）と私の会社  
**SEIKI** 友 & 愛 あなた（友）を愛する会社

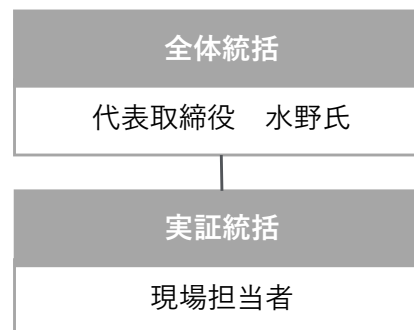
### 【ユーアイ・経営ビジョン】



### デジタル化推進の背景

- 近年は若手社員の採用が進み、社員教育が課題になっている。
- 強みである技術面を伸ばすには、技術者のレベルアップに加え、バックオフィス担当の適切なサポートが欠かせないが、業務範囲の広さと指導時間の長時間化が問題になっている。
- 技術に加えバックオフィス業務の連携強化を見据えた社員育成の進め方が大切であり、教育のOFF-JT化による教育の効率化が重要課題であると考えていた。
- 社員教育に関して、属人的な方法だけでなく、デジタル技術を活用した方法を検討している。

### 実証体制



- 水野氏が中心となり、DX Suiteの導入を推進した。

課題となっている社員教育を効率的に進められるよう、デジタル化を推進する。いつでもだれでも振り返られるよう、教育ノウハウのデータベース構築を目指す。

## ユーアイ精機株式会社 概要・実証計画【2/2】

### 最終的にデジタル化で達成したいこと

#### 業務の社員教育効率化

- 教育の際、重要なことはメモに記録していることが多く、属人的なノウハウの積み重ねになっている。
- そのため、重要なメモ情報の共有化が進まず、同じ内容の教育を何度も繰り返す非効率な状況になっていた。
- さらに頻度が少ない仕事に関しては、実際にやってみる機会が無いまま教育期間が終了してしまう現象が発生している。

### 今回実証で実施したいこと

#### OCRによるメモの文字データ化およびデータベース化


- OCRを使用して、メモをすぐに文字データ化して写真や動画の情報に文字を追加し、検索を素早くできるデータベースを構築したい。
- 過去の指導内容を素早く検索でき重要なこともメモデータで確認できるため、指導のOFF-JT化を進めることができることを期待している。

### 目標とする成果

#### 社員教育の効率化が促進

- いつでもだれでも振り返られるようなデータベース構築を目指す。

### 実証で利用するツール

導入ツール	DX Suite <small>※「DXSuite」はAI inside株式会社の登録商標です。</small> 
導入費用	DX Suite Lite 月額30,000円～ ※2023年1月末日時点
ツールの説明	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ AI inside株式会社が提供する、文字認識AIにより手書きの文字を高い精度で読み取ることができるOCR（Optical Character Recognition:光学式文字読取）。</li><li>➤ 定型の帳票から、請求書、函面、契約書といったフォーマットが異なる帳票でも読取りが可能。クラウド版、オンプレミス版があり、希望の環境にあわせて構築が可能。</li></ul>

- 文字認識AIを用いた文字読み取りを実現する「DX Suite」を導入し、煩雑な紙情報のデータ化を目指した。
- 作業者が手書きメモした内容をデータ化し、いつでもだれでも振り返られるようなデータベース構築を目指した。
- 写真とメモをデータベース化することで、社員教育の効率化を目指した。

# 手書きメモをデジタルツールを活用し、データ化を実施した。記録の残り方がバラバラである手書きメモをDXsuiteによって精度高くデータ化を実現した。

## ユーアイ精機株式会社 実証実施結果【1/3】

### 解決を目指した具体的な課題

#### 教育時に作成する手書きメモが属人化している

- メモに記録している重要なことは属人化しており、共有化が進まず、同じ内容の教育を何度も繰り返す非効率な状況になっている。
- 修練度の高い人員が、新しい社員が入るたびに同じような教育を実施しており、非効率化している。

### 課題解決に向けた具体的な取組内容

#### OCRによる手書きメモのデータ化

- 属人化されたメモを集約し、OCRによるデータ化を実施。
- 手書きメモであるため、記録の残り方がバラバラであったが、DX Suiteによって精度高くデータ化を実現した。

### Sample



# 教育ノウハウのデータベース構築に向けたステップの明確化を明らかにすることが出来た。

## ユーアイ精機株式会社 実証実施結果【2/3】

### 実証時に感じた壁および克服のためのアクション

#### データ活用を促進するためのメモフォーマットの作成

- メモのデータ化は問題なく実施できたが、データベース構築までには至らなかった。メモの記録方法がバラバラであり、統一性が無く、何のメモか、どんな教育を受けたメモかが分からないケースが散見されたため、データベースが構築できなかった。
- データベース構築に向けて、メモの記録方法を統一させるようメモフォーマットの作成を検討した。フォーマットを活用することで、だれがどんな教育を受けたのかを分かるようにすることを目指す。

### 取組に要した工数

#### トライアル期間1ヶ月

1. SE面談 : 3時間 (3時間×1回×1人)
2. 作業時間 : 9時間 (3時間×3日)
3. データベース構築検討 : 10時間

### 取組の成果

#### データベース構築に向けたステップの明確化

- 本実証期間中では実現しなかったが、データベース構築に向けてやるべきことが明確化した。
- メモフォーマットの作成や、写真・画像データとの紐づけ、社員への周知方法など、これからのステップを明らかにすることができた。

まずは挑戦することが大切。挑戦することで新たな気づきを得ることができる。  
まずはスモールスタートから取り組み、デジタル技術の活用を進めていきたい。

### ユーアイ精機株式会社 実証実施結果【3/3】

#### 今後の課題・目標

#### (デジタル化を推進する他企業への) メッセージ

##### メモデータのデータベース構築

- いつでもだれでも振り返られるようなデータベース構築を目指す。

##### 社員教育の効率化推進

- データベースにより社員教育を効率的に実施する。その結果、事業の継続・発展につながると考えている。

##### 社内業務のデジタル化推進

- アナログ的な事務業務をターゲットとしてデジタルツールを導入。前向きな結果を得られたため、今後も社内業務のデジタル化を推進したい。



水野氏

DXは、思いついたものはできるだけ挑戦が良いと思います。だが予定した結果が出ることはほとんどありませんでした。しかし、予定していないことに気づくことが多くあり、それが貴重と思います。大きなチャレンジではなく、簡単なことからやってみる「スモールスタート」が良いと思います。